

各 位

2003年12月9日

凸版印刷・ニッパツ、傾けることで色が変化する  
新スレッド用紙を開発

会社名 : 凸版印刷株式会社  
証券コード : 7911  
問い合わせ先 : 広報本部 部長 生明信夫  
TEL03-3835-5636

会社名 : ニッパツ (日本発条株式会社)  
証券コード : 5991  
問い合わせ先 : 企画本部広報部長 菊池克雄  
TEL045-786-7513

凸版印刷(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:足立直樹)とニッパツ(本社:横浜市、社長:佐々木謙二)は共同で、従来のスレッドホログラム用紙に対して、より偽造防止効果が高く、目視での真贋判定が容易な「TNカラーシフトスレッドホログラム」を開発しました。商品券等の有価証券の偽造防止技術を必要とする紙媒体用途として販売を始めます。

(参考)

- ・ スレッド用紙は、細く加工したフィルムを紙の抄紙段階で糸を縫うように紙にすき込んだ紙です。
- ・ この紙を使用した商品券等の有価証券の偽造には、紙の抄紙段階からの加工が必要なために高い偽造防止効果があります。
- ・ スレッドにホログラムを施したものを、スレッドホログラム用紙と呼び、国内では商品券等に、海外では紙幣やトラベラーズ・チェックに使用されています。
- ・ スレッドホログラム用紙の真贋判定は、「ホログラムの絵柄」に加えて「ホログラムが施されたフィルムが紙に縫い込まれているか」で行われています。

1. 「TNカラーシフトスレッドホログラム」の特長

TNカラーシフトスレッドホログラムは、糸を通すようにスレッドホログラムを紙にすき込んであり、通常のスレッドホログラム用紙と比較すると、スレッドホログラムの部分が鮮やかな有色光沢を示している様に見え、さらに傾けてみるとそのスレッドホログラム部分の色がはっきりと変化する事が目視で確認できます。

- (1) 従来のホログラムで可能な絵柄や偽造防止技術は、全て盛り込むことが可能です。
- (2) 商品券等の有価証券に使用した場合、券を正面で見た場合と傾けた場合とで、スレッド部分の色の変化(以下 カラーシフト効果)を目視で確認できます。
- (3) スレッド部分の色は、正面から見ると緑で傾けて見ると青に変化します。

- (4) カラーシフト効果の確認には、特殊な照明やルーペやフィルター等の道具が不要なので、使用する側と受け取る側が同時に自然な形で、かつ短時間に真贋の確認が可能です。
- (5) センサーにより、機械的な真贋判定も可能。(センサーは現在、開発中です)

## 2. 従来のスレッドホログラム用紙との比較

従来のスレッドホログラム用紙と比較すると、以下のようになります。

- (1) 偽造防止効果
  - ・ 従来のスレッドホログラム用紙に、さらにカラーシフト効果による偽造防止をプラスするため、偽造防止性が高い。
  - ・ スレッドの部分だけの変更なので、スレッド以外の印刷による偽造防止技術は、従来のまま併用できます。
  - ・ カラーシフト効果は、素人でも確実に判定が可能です。
- (2) 価格
  - ・ 特殊材料を使用する為、通常のスレッドホログラムに比べて若干コストUPとなります。
  - ・ ホログラムの版は現行のものを使用することもできます。
- (3) デザイン
  - ・ スレッド部分のみ色が異なるだけで、その他の紙の部分は変わらないため、基本的には従来のデザインを変更することなくスレッド用紙の用紙変更が可能です。

## 3. 凸版印刷とニッパツの役割分担

- (1) ニッパツが凸版印刷にスレッド用紙を供給し、凸版印刷が印刷・製品化を担当。
- (2) 販促・営業活動は凸版印刷とニッパツが共同で行います。

## 4. 用途と目標

- ・ 商品券等の有価証券への応用により、国内での販売を中心に初年度1億円の売上目標です。

次ページに写真があります。 以上

